

むうみんだより

令和4年5月号



新型コロナウイルスという言葉が私たちの生活に現れてから、3年。
今もなお、感染対策を続ける日々が続いています。
不安のない日常が戻ることを願ってやみません。

この間、テレビを見ていたら、ねぎの花言葉のことを言っていました。
「笑顔」「愛嬌」「微笑み」「くじけない心」という意味があるそうです。
いい言葉だなと思いました。
ねぎは小さな花が集まった、まんまるい「ねぎ坊主」を作ります。
そのかわいらしい印象から「笑顔」「微笑み」「愛嬌」という言葉がきたようです。
「くじけない心」は、まっすぐに葉を伸ばす様子や、カットしても生長点があれば
何度も葉が生えてくることからつけられたようです。生長は成長と言い換えること
ができます。「笑顔」を大切に、「くじけない心」と、成長しようという力
をもっていきたいと思いました。

施設長 堀 寛



介護課

現在、介護課として【あなたの笑顔のために】を中心に考えて日々、切磋琢磨しております。その中でも機能別介護の実践として、各階で機能別研修として、『老化に伴う認知症症状のケア』や『安寧な姿勢保持』などについてユニットリーダーを中心に企画し、講師に専門職である看護師やケアマネジャーなどに依頼し学ぶことが出来ました。この研修体制は、今年度も引き続き実践し、より入居者様に沿ったケアを展開していくように尽力していきます。

今年度のユニット目標として共通していることは、目の前の入居者様に対して一瞬一瞬を大事にしていきたい、そして日々の生活の質の向上を念頭に置いて立案しております。目標達成できるように支援して参ります。

介護係長 岩下

～ユニット目標～



さくら

思いがご入居者様に
伝わる介護をする



竜胆

ご入居者様の
「今日」「明日」
を大切に関わっていく



桔梗

元気に明るく
生活しよう



蓮華

ご入居者様が心穏やかに
安心して過ごせる
お家作り



コスモス

みんなが笑顔で
過ごせるユニット



水仙

ご入居者様のしたいこと、
出来る事をサポートし
笑顔の多いユニット作り



つばき

ご入居者様一人ひとりの
ケアプランに
沿った介護をする



すずらん

居心地がよく、
安心して生活できる
ユニット作り



牡丹

ご入居者様の想い、
ご家族の喜びを考えて
ケアの実践にあたる



ゆい

ご入居者様の想い、
ご家族の喜びを考えて
ケアの実践にあたる



あさがお

整理、整頓、
そして事故の少ない
安全なユニット



ひまわり

嘘のない
介護の実践



あじさい

一日一笑、毎日を
楽しく過ごせる
ユニット



なでしこ

笑いと思いやりの
ある安心して
過ごせるユニット

MVP 制度 新設

毎月、一番輝いた職員にMVP（most valuable player）を新設しました。
ある期間を通じ、その活躍を通して施設に貢献した職員に贈られる賞です。

推薦者には誰でもなることができ、活躍をたたえたい仲間を推薦します。
MVP選定委員によって厳正に審査され、決定しています。

【受賞者のご紹介】

3月MVP 〈すずらん ユニット〉 原田浩美さん

3/16の夜、大きな地震が起こりました。夜勤リーダーとして、各階の状況を確認し、起きてきたご入居者様に安心してもらえるような対応をしてくれました。ご入居者様からは、「原田さんがいてくれたから、安心できたよ」とのお話があったそうです。

新人・中途採用者研修

今年も新人・中途採用者の職員7名を対象に、
役職者・専門職の職員が講師を務め研修を開催しました。

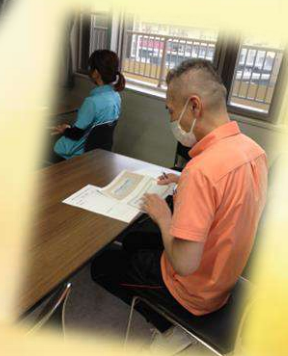
～1日目～

- ◆介護保険・相談援助
- ◆ケアプラン・24Hシート
- ◆施設長挨拶・施設理念
- ◆高齢者の特徴的な疾患
- ◆身体拘束
- ◆高齢者虐待
- ◆リスクマネジメント



～2日目～

- ◆感染対策
- ◆食事
- ◆口腔
- ◆排泄・褥瘡
- ◆緊急時対応
- ◆トランスファー



お花見

まだ少し肌寒い中、満開の桜を見に皆でドライブ。
「綺麗でした」「見れてよかった」と喜ばれていました。



庭の梅の木。
今年は豊作のようです。



暖かな日差しのお気持ちの良い日、
ちょっと外へ。
花壇に咲いている鮮やかな花に
季節を感じます。

母の日



おかあさん
ありがとう



ご家族様からのカーネーションと
感謝の気持ちをお渡ししました。

カメラ目線の笑顔を頂きました♪



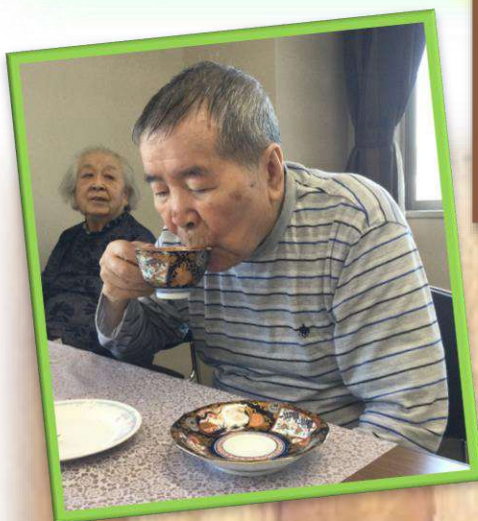
久しぶりの喫茶

4月25.26日に『創立記念喫茶』と題し、今年初めての喫茶を実施しました。ご入居者様からは「久しぶりだね」「いつもここは開いているの?」「おいしい」などの意見を頂きながらケーキやお茶で楽しいひと時を過ごす事が出来ました。今後も感染対策をしながら、笑顔が見られる場を作りたいと思います。

介護課長 柴草

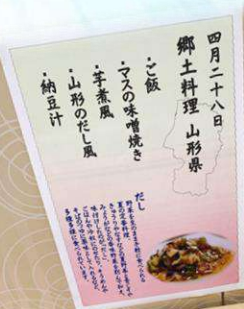


夢眠カフェ Open



行事食のご紹介

4/1開設記念



古新聞のご寄付のお願い

施設では使用済みオムツやパットなどを新聞紙に包み、破棄しています。

今、その新聞紙が不足しています。

ご家庭で不要になった新聞紙をご寄付頂けましたら助かります。



医務課だより

1月26日から発生していたコロナクラスターが3月25日に終息しました。

ご家族の皆様へも大変ご心配をお掛けいたしました。今回のコロナクラスターでの教訓を今後の生かし、引き続き感染予防行動、対策に努めて参ります。

また、食中毒や脱水症など暑い時期に多く見られる症状にも注意し、衛生面や水分管理、室温調節など予防対策を行って参りたいと思います。

特別養護老人ホーム

夢眠 さくら
むいめん

〒338-0836

埼玉県さいたま市桜区町谷2-7-18

浦和駅・中浦和駅より国際興業バス
バス停「町谷」下車 徒歩1分

☎ 048-826-6336

